

われわれは遺族の相互扶
助、道義の高揚につとめ、
平和日本建設に寄与し、戦
争の防止、世界恒久平和の
確立を期するを信条とす
る。



発行所 〒703-8272
岡山市中区奥市3-22 岡山県遺族連盟
電話代表 086-271-7175
FAX 086-271-4815
郵便振替岡山01230-9-3532
発行責任者 岸 本 清 美
編集責任者 豊 島 始 男
印刷所 西尾総合印刷株式会社
定価(郵税共) 年額1,200円
ホームページ <http://izoku-okayama.jp/>

遺児による洋上慰霊が実現

—— 慰霊友好親善事業20周年 ——

平成22年度政府予算案に計上された戦没者遺族の処遇改善項目

◎恩給法関係 (総務省関係)

1. 基本額

21年度と同額 (据え置き)

2. 遺族加算

21年度と同額 (据え置き)

*公務扶助料

	現 行	平成22年 4 月より
基 本 額	1,814,000円	→ 1,814,000円
遺族加算額	152,800円	→ 152,800円
支 給 額	1,966,800円	→ 1,966,800円
	(月額 163,900円)	(月額 163,900円)

*特例扶助料

	現 行	平成22年 4 月より
基 本 額	1,420,700円	→ 1,420,700円
遺族加算額	152,800円	→ 152,800円
支 給 額	1,573,500円	→ 1,573,500円
	(月額 131,120円)	(月額 131,120円)

3. 扶養加給

21年度と同額の年額 72,000円

◎遺族等援護法関係 (厚生労働省関係)

1. 遺族年金等 (右の一覧表のとおり)

2. 戦没者遺骨収集・慰霊巡拝関係

(1)遺骨収集関連事業 (11地域)

6億1,400万円

(内、海外未送還遺骨情報収集事業

1億1,900万円)

フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、インドネシア、アツ島、パラオ、インド、沖縄・硫黄島、ハバロフスク地方、沿海地方、モンゴル

(2)慰霊巡拝関係 (12地域) 8,400万円

フィリピン、インドネシア、マリアナ諸島、東部ニューギニア、ギルバート諸島、ミャンマー、中国、硫黄島、ハバロフスク地方、ザバイカル地方、アムール州、イルクーツク州

(3)慰霊碑の補修等

7,700万円

①補修工事 (3 か所)

* 南太平洋戦没者の碑

(パプア・ニューギニア／ラバウル)

* 第二次世界大戦慰霊碑

(インドネシア／ビアク島)

* 日本人死亡者慰霊碑 (ロシア連邦／ハバロフスク)

②補修調査 (1 か所)

* 西太平洋戦没者の碑 (パラオ諸島／ペリリュー島)

(4)遺骨・遺留品の伝達 2,300万円

(5)戦没者遺骨に係るDNA鑑定 7,400万円

3. 戦没者遺児による慰霊友好親善事業 3億3,400万円

(14地域 900人)

内、①洋上慰霊経費 1億5,400万円

②民間建立慰霊碑等整理事業 1,900万円

4. 昭和館の運営費 4億4,300万円

5. 全国戦没者追悼式の挙行経費 1億3,200万円

(1 県あたり 国費参列者50人の2,350人)

6. 戦没者遺族相談員の謝金 年額 25,100円

《公務扶助料等年額一覧表》

種 別	現在の年額	22年4月より	月 額	対象遺族
公 務 扶 助 料	1,966,800	1,966,800	163,900	軍人/少佐まで同額
特 例 扶 助 料	1,573,500	1,573,500	131,120	軍人/少将まで同額
扶 養 加 給	72,000	72,000	6,000	軍人
先順位 遺 族 年 金	1,966,800	1,966,800	163,900	軍属、一部軍人
同 遺 族 給 与 金	同 上	同 上	同 上	準軍属
同 特例遺族年金	1,573,500	1,573,500	131,120	軍属、一部軍人
同 特例遺族給与金	同 上	同 上	同 上	準軍属
後順位 遺 族 年 金	72,000	72,000	6,000	軍属、一部軍人
同 遺 族 給 与 金	同 上	同 上	同 上	準軍属
同 特例遺族年金	56,400	56,400	4,700	軍属、一部軍人
同 特例遺族給与金	同 上	同 上	同 上	準軍属
他に公扶受給者のある妻の年金	193,200	193,200	16,100	軍人
特 設 年 金	440,250	10月～ 456,400	10月～ 38,030	軍人、軍属、準軍属
特 例 特 設 年 金	318,850	10月～ 335,000	10月～ 27,910	同 上
対馬丸特別支出金	年1,376,760	年1,376,760	114,730	遭難学童

(注) 上記の年額表は日本遺族会事務局の試算です。多少異動することもありますのでご了承下さい。

岸本清美

をもつて体験している私たち遺族は、このお言葉に感謝し元氣に頑張っていかなければなりません。私もご英霊の心を心として、より一層努力いたしますので、何卒、倍旧のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

ご遺族皆様方のご多幸と益々のご活躍を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

古賀誠

懸けた本選挙において、水落候補への皆様方の益々のご支援を心よりお願い申し上げます。

また、今年は戦後六十五年の節目の年であります。今日の平和が、国の繁栄と安泰を念じつつ散華された英霊の尊い犠牲のうえに成り立っていることに改めて尊崇の誠を捧げ、英霊の顕彰と戦没者遺族の福祉の向上にさらなる努力をして参る所存であります。

結びに、ご遺族皆様のご益々のご活躍とご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

平成二十二年 元日



會長	岸本 清美	津山市	監事	渡辺 繁雄	井原市	理事	藤原 信子	倉敷市最
副会長	近常 寧	岡山市出	女性部長	秀平 良子	笠岡市	〃	木村 智恵	倉敷市高
〃	平田 晶三	倉敷市高	岡副部長	坂根 弘子	岡山市	〃	平田 晶三	倉敷市高
〃	服部 剛司	倉敷市高	〃	藤原 信子	倉敷市最	〃	野口 正英	倉敷市備
〃	浅野 實	真庭市	〃	橋本 好子	勝田郡	〃	田渕 潔	津山市
〃	秀平 良子	笠岡市	理事	近常 寧	岡山市出	〃	近藤 紀男	玉野市
常任理事	田原 豊年	新見市	〃	岡崎 浜雄	岡山市	〃	安藤 誠一	笠岡市
〃	渡辺 雅允	浅口市	〃	坂根 弘子	西大寺	〃	秀平 良子	〃
〃	藤原 茂夫	勝田郡	〃	徳田 伸	岡山市道	〃	坂川 泉	井原市
〃	吉岡 昇	倉敷市最	〃	人見 信一	岡山市北	〃	服部 剛司	総社市
〃	田渕 潔	津山市	〃	佐藤 喜義	岡山市南	〃	大月 健一	高梁市
〃	坂根 弘子	岡山市大	〃	山河 清住	岡山市津	〃	田原 豊年	新見市
〃	藤原 信子	倉敷市最	〃	岡 綾子	岡山市崎	〃	小長 琢幸	備前市
〃	橋本 好子	勝田郡	〃	佐藤 守	岡山市建	〃	高原 能夫	瀬戸内市
〃	石原 育子	倉敷市高	〃	高橋 生人	岡山市戸	〃	国安 宏亮	赤磐市
監事	古家野 亘	岡山市崎	〃	吉岡 昇	倉敷市最	〃	浅野 實	真庭市

新年のご挨拶



日本遺族会副会長
参議院自民党議員会長
尾辻 秀久

新年明けましておめでとうございます。

全国のご遺族の皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

この一年が、皆様方にとりまして良い年になりますよう心よりお祈りいたします。

新年明けましておめで

た。昨年、八月に総選挙が行われ、自民党は三百議席から百十九議席と大きく議席を減らす本当に厳しい結果となりました。

それに伴い自民党から民主党へと政権が代わり、状況は一変致しました。鳩山総理をはじめ、

新年のご挨拶



日本遺族会常任顧問
参議院文教科学委員長
水落 敏栄

明けましておめでとうございます。

ご遺族の皆様にはお元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年十一月、天皇陛下ご在位二十周年の記念式典が行われました。陛下は式典において「戦後六十四年が経過し、戦後生まれが国民の四分の三

閣僚や副大臣である政務三役は靖国神社への参拝を自粛しております。靖国神社に代わる国立追悼施設については建設に向けて取り組んで行きたいとの認識を示しております。

このように遺族会を取り巻く状況は大変厳しい状況となっております。この状況を打開するためには、本年七月に行われます参議院議員選挙に何となくでも勝利すること、本会は水落敏栄候補を遺

族会唯一の推薦者として擁立致しました。本人も連日必死に全国を回っております。先の総選挙の結果を考えると大変厳しい状況が予想されます。まさに遺族会の存亡をかけた戦いといつても過言ではありません。

更に、遺族会に取りましては、種々の処遇問題につきましても政権が代わりましてだけに、これからどのような方向に進んでいくのか予測ができません。皆様方には昨年引き続き、ご面倒をお

かけするとは存じますが、何卒ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

私自身も現在、参議院自由民主党議員会長という役職を拝命しており、本年の参議院議員選挙には先頭に立って取り組んで行く所存でございます。

寒さ厳しき折、くれぐれもご健康にご留意いただき、ご健勝にてお過ごし下さいませよう祈念申させていただきます。

追悼施設を建設するとしております。遺族にとつて心の拠り所であり、戦没者を追悼する中心的施設である靖国神社を形骸化する追悼施設の建設は断固反対しなければなりません。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

でした。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

また、昨年は日本遺族会女性部結成五十五周年を迎えました。戦没者の妻は若くして夫を失い、子供を育てる為、家を守る為に必死で働いてきました。そして互いに助け合い、励まし合いながら苦難を乗り越え、英霊の顕彰、処遇の改善に邁進されてきた旧婦人部の皆様のご労苦に衷心より敬意を表しますと共に、後継者たる遺児と手を携えて活動する女性部に期待しております。

本年もご愛顧のほど
よろしく願い申し上げます



九段会館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

☎ 03 (3261) 5521

●地下鉄 東西線・新宿線・半蔵門線

(九段下駅) 徒歩1分

●JR 東京駅より(車) 5分

※ご遺族様には、特別割引がございます。

●シングル……¥ 7,140~

●ツイン……¥12,600~

(税込)

URL <http://www.kudankaikan.or.jp>

第66回全国戦没者遺族大会 経過の概要

一、日時

平成21年12月16日(水)
午前10時～11時10分

二、場所

九段会館ホール

三、参加者

全国の戦没者遺族代表
約九六〇名(岡山県から
十三名参加)

四、来賓

＊自由民主党総裁

谷垣 禎 氏

＊自由民主党総務会長

田野瀬良太郎氏

＊自由民主党政調会長

石破 茂氏

＊遺家族議員協議会会長

伊吹 文明氏

◎衆議院議員 八九名

(内本人 三五名)

◎参議院議員 五四名

(内本人 二三名)

計 一四三名

(内本人 五七名)

他に厚生労働省社会・

援護局長、大臣官房審議

官、総務省人事・恩給局

長らが出席。

五、経過の概要

先の衆議院選挙で自民
党は惨敗し、政権は自民



自由民主党を代表し挨拶する谷垣総裁
(12月16日：九段会館ホール)

億円と過去最大となり、
予算は民主党のマニフェ
ストの実現化に向けた大
幅な増額となった。

しかし、今年度の税収
見込みが四十兆円を切る
ことが予想されることか
ら、行政刷新会議などで
予算の見直しをはかり徹
底した歳出削減を行う方
針であったが、作業は進
まず調整は難航、このま
ま調整が難航すれば十六
年ぶりとなる越年編成に
なる可能性も強まってい
た。

こうした厳しい財政状
況下、日本遺族会是最重
点要望項目である戦没者
遺族の慰霊友好親善事業
実施二十周年記念事業を
はじめとする要望事項の
実現を目指して、四十七
都道府県遺族会の代表が
東京・九段会館に参集、
自由民主党所属の衆参国
會議員を来賓に招いて遺
族大会を開催した。

第六十六回全国戦没者
遺族大会は定刻の午前十
時、畔上和男日本遺族会
事務局長、関塚傳治同福
祉事業部長の司会で開会
した。

森田次夫副会長が開会
を宣し、国歌を斉唱。そし
て、靖國の社に鎮まる二
百四十六万六千余柱のご
英霊に感謝の黙祷を捧げ
た後、古賀誠会長(衆議院
議員)が挨拶に立った。

古賀会長は「国政極め
て忙しい中、来賓として
ご列席いただいた谷垣総
裁をはじめとする多くの
自由民主党衆参国會議員
に感謝を申し上げる。

今回の衆議院総選挙で
自民党は国民の民意を得
ることができず、政権交
代が現実となった。しか
し、ご英霊の顕彰、恒久
平和、経済的な繁栄、そ
して戦没者遺族の援護な
どは自由民主党の政権で

あったからこそ築くこと
ができた。私たちは靖國
神社に代わる新たな追悼
施設を国民に約束する政
権を断じて許す訳にはい
かない。

遺族会は、今後とも自
民党を支持し協力するこ
とを常務理事会で全会一
致で決定しているが、こ
の国の平和と国民の安寧
を守るために尊い命を捧
げられた我々の肉親の思
いを、しっかりと政治に
生かしていく自由民主党
に今後とも期待し、一緒
に盛り上げていくことこ
そ戦没者遺族の心であ
り、英霊に対する尊崇の
念であります。英霊に恥

ずかしくない国造りを自
民党に目指してもらい、
一緒になって頑張るのが
我々遺族会の使命であり
責務である」と結んだ。

次に、自由民主党を代
表して谷垣禎一総裁(衆
議院議員)、田野瀬良太郎
総務会長(同)、遺家族議
員協議会を代表して伊吹
文明会長(同)から、そ
れぞれ挨拶をいただき、
続いて、予算編成時期で
忙しい中、ご出席いただ
いた衆参国會議員を紹介
した。

国内では、自由民主党は先の衆議院選挙において

宣 言

戦後六十四年が経過し、我が国は世界に類を見な
い目覚ましい復興を遂げ、国民は等しく平和と自由を
享受しているが、一方で、あの悲惨な戦争の記憶は
遠く忘れ去られようとしている。しかし、世界各地
では未だ紛争が絶えず、罪のない尊い生命が今もな
お失われ続けている。

我々戦没者遺族は「二度と戦争をしてはならない。
我々のような遺族を出してはならない」という原点
を決して忘れることなく、世界の恒久平和の実現に
向けてたゆまぬ努力を続けていかなければならな
い。

次いで大会の議長に尾
辻秀久副会長(参議院議
員)が就任。まず、意見
発表を高橋正徳常務理事

(愛媛県遺族会副会長)が
行った。この間に石破茂
自民党政調会長(衆議院
議員)が到着、次第を変
更し挨拶をいただいた。

その後、大会出席者は

歴史的な大敗を喫し、残念ながら政権を明け渡し、
民主党を中心とする鳩山連立内閣が発足した。
政権与党となった民主党が掲げる政策は、英霊顕
彰はもとより、戦没者遺族の処遇にも影響を及ぼし
かねない状況下にあり、今後の動向を注意深く見
守って行かなければならない。

特に、靖國神社に代わる国立の追悼施設の建設に
ついて、「特定の宗教性をもたない新たな国立の追悼
施設の設置に向けて取り組む」と表明している。私
たち戦没者遺族はもとより、大多数の国民は靖國神
社こそ我が国唯一の戦没者追悼施設と考えている。
多くの国民の感情を無視し、靖國神社の存在そのも
のを否定することにもなりかねない追悼施設の建設
は断じて容認することはできない。

唯ひたすら国の安寧と繁栄を願って散華された戦
順次国会に赴き、地元選
出国會議員に遺族会の要
望事項実現に対する理解
と協力を求める陳情を
行った。

また同日、日本遺族会
役員と地元遺族代表によ
る特別陳情が次のとおり
行われた。

＊自由民主党総裁
谷垣 禎 氏

＊自由民主党幹事長
大島 理 森氏

＊自由民主党政調会長
石破 茂氏

＊自由民主党総務会長
田野瀬良太郎氏

＊自由民主党
政調会長代理
林 芳正氏

没者を祀る靖國神社に、国の代表である内閣総理大臣が参拝し、尊崇の念と感謝の誠を捧げることは当然の行為であり、国家存立の基本である。今後とも政府・国会等の動向を注視し、「国立追悼施設新設構想」を断固阻止する。

また、一命を国家に捧げられた戦没者の遺族に対する処遇は逐年改善されてきたとはいえ、今なお課題は山積している。公務扶助料等の改善はもとより、政府は国家補償の理念に基づき戦没者遺族が今後とも安心して生活を営むことができるよう強く要望する。

更に、未だ海外等に残置されている多くの遺骨の収集促進、戦没者遺児による慰霊友好親善事業の充実等々、今なお残されている諸問題の解決に政府は誠意をもって取り組むべきである。

我々は、ここに第六十六回全国戦没者遺族大会を開催し、組織の総力を結集して要望貫徹に邁進することを誓う。

右宣言する。

平成二十一年十二月十六日

第六十六回全国戦没者遺族大会

全国大会意見発表

日本遺族会常務理事

高橋 正徳氏

愛媛県西条市遺族会の高橋正徳でございます。

私は父をはじめ、父の兄弟、母の三兄弟のすべてが戦死するという最大級の戦争被害者であると思っています。母の実

決議

本日ここに第六十六回全国戦没者遺族大会を開催して、総力をあげて左記各項の実現を期する。

記

- 一、世界の恒久平和実現に努力すること。
- 一、総理、閣僚等の靖國神社参拝を推進すること。
- 一、国立の戦没者追悼施設新設構想を断固阻止すること。
- 一、戦没者遺族に対する処遇は、国家補償の理念に基づき改善すること。
- 一、戦没者遺児による慰霊友好親善事業の充実及び、二十周年記念洋上慰霊を実現すること。
- 一、遺骨収集等慰霊事業を拡充強化すること。
- 一、全国戦没者追悼式への国費参列者の増員及び、支給範囲の拡大を図ること。

平成二十一年十二月十六日

第六十六回全国戦没者遺族大会

二町が合併しました。遺族会に対する市の要求は、補助金の一元化、市主催の合同慰霊祭を年一回、遺族会は自立活動をしてほしいということでした。補助金の積算と配分には大変苦労しましたが、総額二百七十万円の補助金が約束されました。

合併のメリットは何もありませんでしたが、メリットがないだけに遣り

進、活動のハンドブックの作成、これは、先程の活動改革委員会に責任を持って作成をいただいております。長期計画として、孫の会をつくらう、平和の日をつくらう、英霊名簿をつくることとあります。

我々の政党支持については自民党一党支持でございます。私どもは、遺族運動にご理解をいただき議員の当選に助力してきたと自負しております。

今年の衆議院総選挙では、日本遺族政治連盟の指示のもと、皆様と共に総力を傾注いたしました。

が、残念ながら大敗を喫し民主党に政権を預けることとなりました。誠に残念なことではあります。ですが、自民党の先生には自信と誇りと迫力をもって事にあたっていただきたいと思います。

平成十八年二月に発表されました日本遺族会の終戦六十周年特別委員会報告書「今後の遺族会のあるべき姿」の中に、内閣総理大臣の靖國神社参拝の定着、靖國神社に代わる追悼施設建設の絶対阻止が明記されております。

面、計画として、慰霊友好親善事業への参加推

自由民主党代表挨拶

自由民主党総裁

谷垣 禎一氏

自由民主党総裁の谷垣禎一でございます。今日は、私共をこの大会にお招きをいただき心から御礼申し上げます。

今、古賀会長からお話がありまして、日本遺族会は一貫して我が自由民主党と共に歩んで来て下さった訳でございますが、八月三十日の総選挙におきまして、遺族会の皆様から、大変力のこもった心のこもったご

し、自民党は我々の要望に応えてくれました。遺族の処遇改善の成熟も叶ってまいりました。我々日本遺族会は、これを後退させる訳にはいかないであります。来年の夏の参議院選挙では、我々の同志である水落敏栄先生を是非当選させなければなりません。

戦後六十四年となり、戦争を知らない国民が多くなりました。遺族会は

支援をいただいたにも拘わらず、結党以来の大敗北を喫し、こうして野党となったことを皆様に深くお詫び申し上げます。胸に手をあてて考えますと、政策面においても、或いは運動の仕方においても反省すべき点は多々あります。昭和三十年に結党しました時の結党宣言を顧みますと、その冒頭に「政治は国民のものである」とこのように書いております。私共の立ち返るべき原点は、政治は国民のものである、この

心をもう一回自分たちの行動の原点に位置付けて、そして地域に根差す国民政党として再生しなければなりません。私は先頭に立って、必ず自民党を再生させていく決意でございます。どうぞ、遺族会の皆様には引き続き温かいご支援を賜りますように、心からお願いを申し上げます。

振り返りますと、戦後六十四年の間、あの焼け野原の焦土から、こまめで平和で自由で繁栄した日本国を築いてきました。その先頭に、皆様方と一緒に自由民主党は立ってきました。この歴史を振り返る時、我が国

高齡化し、会員の自然減少で組織力も低下しております。我々は戦争の記憶の風化を防ぎ、戦争の悲惨さを後世に伝承する役目があります。平和の大切さをアピールし、遺族会活動を継続発展させる義務があります。皆様と力を合わせ、英霊顕彰と処遇改善を進め、遺族会の社会的認知向上に努力しなければなりません。

の発展の礎に、先の大戦で自らの命を捧げられた英霊の尊い犠牲があったことを忘れる訳には参りません。私共は、自民党の再生を考えるにあたり、このことをもう一回、胸の底にきちつと畳み込み、ご遺族の悲しみを私達の心として、再生の道を歩まなければなりません。この様に思いを新たにしています。

今の政権の運営を見ますと、我が国の今後を思うと心配事が付きまです。来年の通常国会では全力を尽くして、国民と共に、国民の皆様の方を向きながら堂々の論戦をして問題点を突いて参りたいと思います。

今、平成二十二年度予算案の作成の最中でございますけれども、私共は「恩給は国家補償である」、この基本理念を確認していかねばなりません。また、国立の戦没者追悼施設新設構想につきましても、この様なことを実現させないように皆様方と共に闘っていく覚悟でございます。その他、遺児の慰霊友好親善事業の充実、海外で眠っ

ておられるご遺骨の収集など、戦後処理問題の解決も急がなければなりません。これからもご遺族の心を心として、一緒に歩んで参ります。

そして、来夏の参議院選挙は皆様方の代表として水落敏栄先生が二度目の試練を受けられます。私共は次の参議院選挙を再生の大きな節目として必ず勝たなければなりません。水落敏栄先生と共に、各選挙区の我が党の候補者に大きなお力添えを賜ります様、心からお願ひ申し上げます。

僕は唱歌が下手でした

陸軍憲兵曹長 佐藤 源治 命

昭和二十三年九月二十二日
ジャワ島バタビアにて法務死
岩手県出身 三十二歳

- 一、僕は唱歌が下手でした
通信簿の二つ
いまいまして人に知れず
お稽古すると母さんが
やさしく教へてくれました
- 二、兄弟みんな下手でした
僕も弟も妹も
唱歌の時間は泣きながら
歌へばみんなも先生も
笑って「やめ」といひました
故郷を出てから十二年
冷たい風の獄の窓
虫の音聞いて月を見て
母さん恋しと歌ったら
みんなが泣いて聞きました
僕のこの歌聞いたなら
母さんきつとうれしさに
頬すり寄せて抱き寄せて
「上手になった良い子だ」と
はめて下さることでせう
- 三、
- 四、

(昭和二十三年六月三日)
【平成二十二年一月 靖國神社社頭掲示】

遺族会の動き

平成二十二年一月行事表

- 1日 年始祭(県護國神社)
- 5日 逢沢一郎年始会(Hグランヴィア岡山)
- 9日 石井まさひろ新年祝賀会(岡山プラザH)
- 12日 新いさお会館・参拝者待機所上棟祭(県護國神社)
- 13日 新見市遺族連合会新年互礼会(新見市内)
- 14日 北方領土返還要求県民会議幹事会(岡山商工会議所)
- 16日 崇敬者大総代・総代会合同会議(県護國神社研修所)
- 17日 県連盟正副会長・常任理事合同会議(県遺族連盟)
- 18日 瀬戸内市遺族連合会役員会(牛窓町内)
- 19日 県連盟外県地域(ミヤマー方面)戦跡慰霊巡拝反省会(岡山市内)
- 20日 平沼起夫を囲む県南新春懇談会(Hグランヴィア岡山)
- 21日 総社市遺族連合会役員会・新年会(総社市内)

平成二十二年二月行事表

- 19日 岡山市南遺族連合会役員会・新年互礼会(妹尾支所)
- 20日 倉敷市遺族連合協議会新年互礼会(倉敷市役所)
- 21日 日遺支部事務局長幹事会(九段会館)
- 22日 日遺支部事務局局長会議(九段会館)
- 23日 日遺支部事務局局長会議(九段会館)
- 24日 日遺支部女性部長会議(九段会館)
- 25日 あべ俊子を囲む新春の集い(津山鶴山H)
- 26日 県連盟役員並びに各市郡遺族連合会事務担当者合同研修会(岡山ロイヤルH)
- 27日 日遺理事会・評議員会(九段会館)
- 28日 日遺支部事務局局長会議(九段会館)
- 29日 都道府県本部事務局局長会議(九段会館)
- 30日 日遺支部事務局職員共済会理事会・評議員会合同会議
- 31日 県連盟女性部第二回研修会(ラヴィール岡山)

東京での宿泊は 九段会館へ!!

新たなメンバーズ・カード
(遺族会員証)を発行



一人でも多くのご遺族の皆様に、広く九段会館を知っていただくと共に、気軽に利用して下さる様、旧来発行しておりました「会員証」に代え、新たに「KUDANKAIKAN・MEMBER'S CARD」を発行しています。

このカード(会員証)は、遺族会の会員であることの証で、通常料金の二割引で宿泊することができます。この割り引きは本人以外に、家族、友人、知人等がご一緒に宿泊される場合も適用されますので、東京にお出かけの際は是非、九段会館をご利用下さい。

カードご希望の方は、各支部遺族会を経由して県遺族連盟へお申し込み下さい。(旧会員証も引き続き有効です)

九段会館宿泊料金 (1泊・税サ込)

お部屋タイプ	通常料金	遺族料金
シングル	8,925~	7,140~
ツイン	15,750~	12,600~
和室8畳4名一室 お一人様あたり	7,350	5,880
団体2食付料金 (15名以上)	12,075~	9,975~